



# HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	コンテンツツーツリズム研究序説：情報社会における観光の新たなあり方とその研究概念の構築
Author(s)	岡本, 健
Relation	「コンテンツツーツリズム研究会・第1回総会・第1部研究発表予稿集. 2010年11月27日. 於旧鷲宮町議会議場 (埼玉県久喜市)
Issue Date	2010-11-27
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/44379">https://hdl.handle.net/2115/44379</a>
Type	conference paper
File Information	20101126slide.pdf, 発表スライド



# コンテンツツツーリズム研究序説 じゃないか？



# コンテンツツーリズム研究序説

—情報社会における観光の新たなあり方とその研究概念の構築

## コンテンツツーリズム研究会・第1回総会

2010.11.27

於：鷺宮町議場

北海道大学大学院  
国際広報メディア・観光学院  
観光創造専攻 博士後期課程

北海道大学  
観光学高等研究センター  
リサーチアシスタント

大阪観光大学  
観光学研究所  
客員研究員

岡本 健

近年、コンテンツを活用した地域振興や、コンテンツを動機とした旅行行動が盛んに実践され、研究されてきている。

アニメの聖地巡礼のような旅行者の情報受発信が盛んな例、「ラブプラス+」による熱海への誘客やARの観光活用、「ラブ・レター」「狙った恋の落とし方」などによる海外からの誘客等、様々な事例が今も盛んに出てきている。

以前から、我が国においては小説や、大河ドラマ、朝の連続テレビ小説、などの観光があった。

以前と比べて、何が違っているのだろうか？  
コンテンツツーリズムではどんなことを考えるべきか？

# 社会の中の観光（観光社会学から）

## 観光社会学

遠藤英樹(2005)  
「観光社会学」の  
対象と視点 リフレ  
クシブな「観光社  
会学」へ」、遠藤英  
樹・須藤廣(編)、  
『観光社会学』、  
明石書店、pp.13-  
39.

## の枠組

### 社会的・文化的背景

文化のあり方、メディアのあり方、ジェンダー、家族のあり方、  
価値観(ライフスタイル)のあり方、仕事とレジャーのあり方、  
都市のあり方、階層のあり方など

### ツーリスト(観光を消費する者)

ツーリストのタイプ、観光経験、  
ツーリストの社会的心理など

### 地域住民

地域における伝統の保存と変容、  
開発と保存をめぐる地域住民間の  
想いの違い、など

### ツーリズム

### プロデューサー(観光を制作する者)

観光を制作する現場の仕組み、旅行関連業者の戦略  
旅行関連業者の企業分析・組織分析、ホテルや旅館の文化論  
観光行政・政策、観光関連法制度、旅行をめぐる流通・販売の分析など

# コンテンツの定義とメディアとの関係

山中  
(1995)  
↓  
遠藤  
(2005a)  
↓  
遠藤  
(2009)

写真、映画、ドラマ、パンフレットなどのメディアが地域のイメージを規定する。旅行者に影響を与える。

旅行者も必ずしもそうしたメディアに影響を与えられるだけではなく、能動的な読みも行っている。【オーディエンス研究】

メディア自体が社会関係の中に置かれており、それらの影響を様々に受けている。

情報通信技術とデジタル化技術の発展により、  
情報内容とその流通経路(メディア)が分離  
コンテンツ(情報内容)とプラットフォーム(流通経路・メディア)の考え方が  
有効性を増す

## コンテンツの定義

情報がなんらかの形で創造・編集されたものであり、  
それ自体を消費することで楽しさを得られる情報内容

# デジタルコンテンツとアナログコンテンツ

## コンテンツの定義

情報がなんらかの形で創造・編集されたものであり、  
それ自体を消費することで楽しさを得られる情報内容

### デジタルコンテンツ

情報空間のコンテンツ(ネットワークで流通可能)

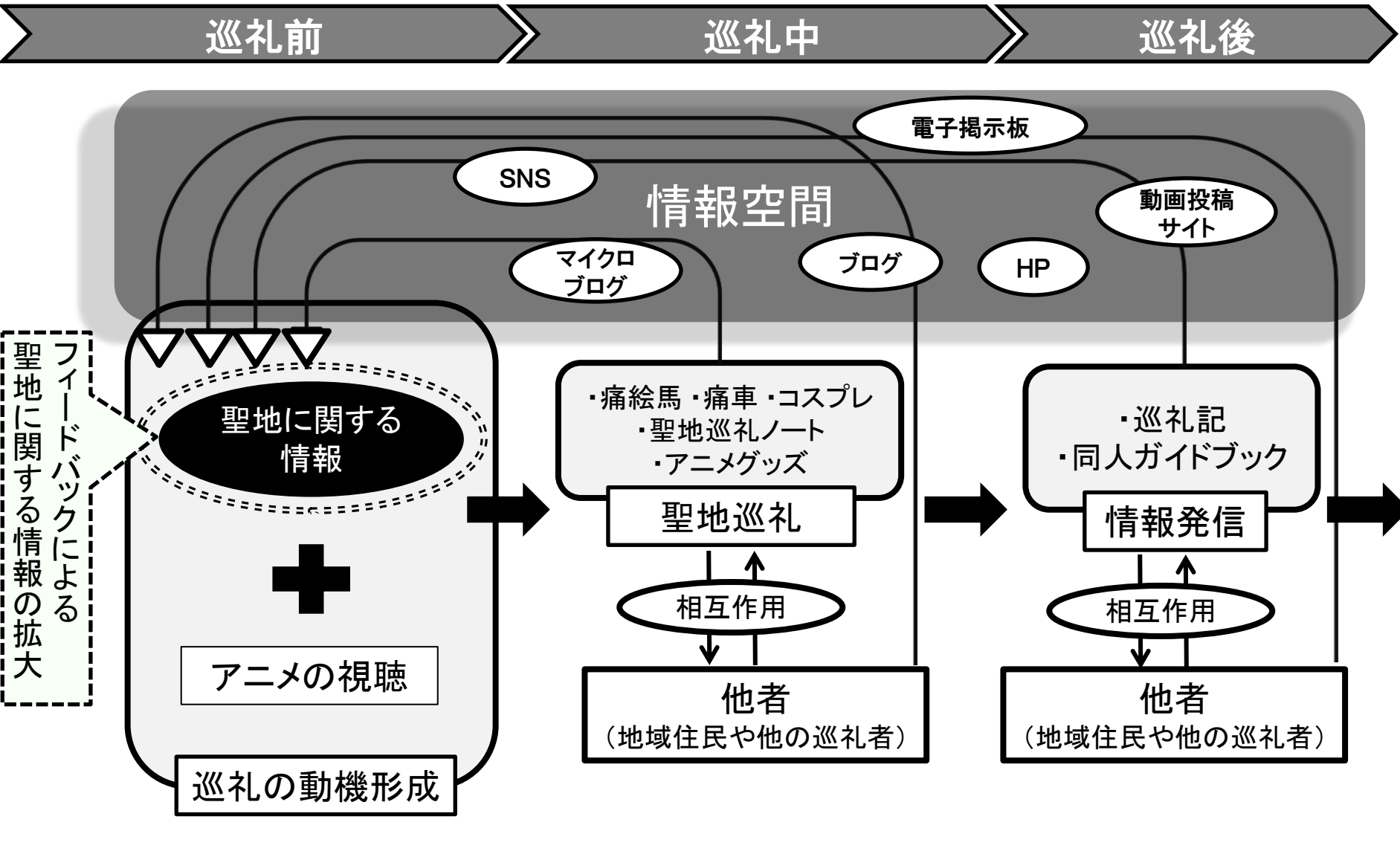
テレビ番組、映画、アニメ、音楽、  
ウェブページ、MAD、ブログ、ゲームなど

### アナログコンテンツ

現実空間のコンテンツ(ネットワークでの流通は不可能)

新聞、雑誌、書籍、俳句、ライブ音楽、料理、菓子、  
舞台芸術、物産展、イベントなど

# アニメ聖地巡礼行動の見取り図



# コンテンツツツリズム の研究枠組

これを縦に積んでいくことで  
歴史が見られる。

## 社会的・文化的背景

文化のあり方、メディアのあり方、ジェンダー、家族のあり方、  
価値観(ライフスタイル)のあり方、仕事とレジャーのあり方、  
都市のあり方、階層のあり方、社会の情報化など

社会の情報化

## 観光客(観光を消費する者)

観光客のタイプ、観光経験、  
観光客の社会的心理  
観光客同士の相互作用

アクター同士の相互乗入

## 地域住民

地域における伝統の保存と変容、開発と  
保存をめぐる地域住民間の想いの違い、  
地域住民同士の相互作用

アクター内の相互作用

ツツリズム

コンテンツの  
制作・発信・受信など

## プロデューサー(観光を制作する者)

観光を制作する現場の仕組み、旅行関連業者の戦略  
旅行関連業者の企業分析・組織分析、ホテルや旅館の文化論  
観光行政・政策、観光関連法制度  
旅行をめぐる流通・販売の分析、プロデューサー間の相互作用  
コンテンツの制作・発信・受信など

# コンテンツツーツーリズム研究会は 最適じゃないか？

- ☆観光、旅行に関してデジタルコンテンツ、  
アナログコンテンツの双方を扱っていく
- ☆社会との関わりで論じていく(横の広がり)
- ☆歴史的に積み上げていく(縦の広がり)
- ☆個人の動向も丁寧に追っていく
- ☆コンテンツの中で描かれる旅や観光について  
扱っていく

ご清聴ありがとうございました  
でげそ！

